

(公社) 全日本トラック協会青年部会北陸信越ブロック大会を開催

北陸信越ブロック青年協議会（富山、石川、新潟、長野県の青年組織）は、10月13日（金）午後3時30分から、長野市のホテルメトロポリタン長野において、(公社) 全日本トラック協会青年部会北陸信越ブロック大会を開催しました。



(公社) 全日本トラック協会、(公社) 長野県トラック協会の後援により、北陸信越運輸局管内のトラック協会青年部が毎年持ち回りで開催しているこの大会は、今年は長野県が当番県として開催し、全国各地から150名を超える青年経営者が一堂に会し、富山県からは鍋谷青年部会長をはじめ16名が参加して、自己研鑽と会員相互の交流を深めました。



大会では、開催地ブロックを代表して和田代表幹事が「One Heart~さあ行こう! 物流の新時代へ~」のスローガンのもと、一致団結して諸課題に取り組まなければならない」と挨拶され、続いて来賓挨拶では竹村北陸信越運輸局自動車交通部長が、トラックGメン制度の現状等についてお話しされました。また、小池長ト協会会長、金井全ト協青年部会長からも、北陸信越ブロック青年協議会への温かい挨拶をいただきました。

研修会では、平昌オリンピック金メダリストの小平奈緒氏が自身の経験を交えながら「人とつながる」と題して講演をされました。講演では、金メダル獲得までの道のりと、自身の心境の変遷について解説され、参加者は熱心に聞き入っていました。

講演後には、青年部会大会旗の伝達式が行われ、中部ブロック青年部協議会の西代表幹事に手渡されました。

第二部交流会では、参加者による交流会が行われ、その締め括りに、次年度開催予定県となる石川県の東崎青年部会長より謝辞があり成功裏に閉会しました。